

(様式第 9)

長大総第 4 7 2 号
平成 2 3 年 1 0 月 1 日

九州厚生局長 殿

開設者名 国立大学法人
長崎大学長 片峰 茂

長崎大学病院の業務に関する報告について

標記について、医療法（昭和 23 年法律第 205 号）第 12 条の 3 の規定に基づき、平成 2 2 年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第 10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第 11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	88.3人
--------	-------

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法
→ 別紙参照 (様式第 12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績
→ 別紙参照 (様式第 13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	273人	262人	529.5人	看 護 補 助 者	46人	診 療 エ ッ ク ス 線 技 師	0人
歯 科 医 師	99人	69人	168.0人	理 学 療 法 士	15人	臨 床 検 査 技 師	55人
薬 剤 師	39人	0人	39.0人	作 業 療 法 士	4人	衛 生 検 査 技 師	0人
保 健 師	0人	0人	0.0人	視 能 訓 練 士	8人	そ の 他	4人
助 産 師	24人	0人	24.0人	義 肢 装 具 士	0人	あ ん 摩 マ ッ サ ー ジ 指 圧 師	0人
看 護 師	781人	18人	794.5人	臨 床 工 学 技 士	13人	医 療 社 会 事 業 従 事 者	0人
准 看 護 師	1人	0人	1.0人	栄 養 士	4人	そ の 他 の 技 術 員	3人
歯 科 衛 生 士	10人	5人	15.0人	歯 科 技 工 士	5人	事 務 職 員	225人
管理栄養士	6人	6人	12.0人	診 療 放 射 線 技 師	32人	そ の 他 の 職 員	53人

- (注) 1 報告を行う当該年度の 10 月 1 日現在の員数を記入すること。
- 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
- 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下 2 位を切り捨て、小数点以下 1 位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	702人	18人	720人
1日当たり平均外来患者数	1,228人	472人	1,700人
1日当たり平均調剤数	2,599剤		

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科及び歯科口腔外科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
- 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の 24 時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
- 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
- 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。



高度の医療の提供の実績

3 その他の高度の医療

医療技術名	腹腔鏡下リンパ節生検	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 腹腔内のリンパ節を生検する際に、腹腔鏡を用いることで腹腔内の広い範囲を観察することができ、適切な部位よりリンパ節を摘出することができる。また、腹腔鏡で行うため創が小さく低侵襲である。			
医療技術名	腹腔鏡下腹壁癒痕ヘルニア根治術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 腹壁癒痕ヘルニア手術を腹腔鏡を用いる事で創を小さくすることができ、腹腔内より確実に修復することができる。			
医療技術名	腹腔鏡下小腸悪性腫瘍手術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 結腸悪性腫瘍手術と同様に、小腸の悪性腫瘍に対しても腹腔鏡手術により切除することで、創を小さくすることができ、低侵襲である。			
医療技術名	人口中耳埋込術	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 補聴器で歩調効果が不十分な患者に対し、内耳を機械で刺激して、より高い音質で聞こえるようにする			
医療技術名	胆管癌に対する光線力学的療法	取扱患者数	20人
当該医療技術の概要 切除不能胆管癌ならびに外科手術後癌が胆管に遺残した症例の局所治療の目的に光線力学療法を施行した。 腫瘍特異的なポルフィリン化合物を投与し患部にレーザーを照射し癌を特異的に治療する方法。			
医療技術名	超音波ガイド下神経ブロックによる術後鎮痛	取扱患者数	60人
従来のランドマーク法、通電刺激法を用いた神経ブロックではその効果の確実性、安全性、手技の容易さなどに問題があったが、超音波ガイド下に神経、ブロック針、周囲の組織、局所麻酔薬の拡がりを確認することによって、これらの問題点が克服された。神経ブロックは、侵害刺激の遮断により術後のオピオイド必要量を減らし、嘔気・嘔吐を主とする周術期合併症を減らし、手術後の早期回復、患者の満足度の向上に大きく貢献する。			
医療技術名	進行性尿路癌患者における低用量gemcitabin + paclitaxice療法	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 初回化学療法が無効であった進行性尿路癌患者に対する低用量gemcitabin + paclitaxice療法を用いた新たな集学的治療			
医療技術名	家族性肺線維症の遺伝子診断	取扱患者数	4人
当該医療技術の概要 家族性肺線維症の家系における遺伝子異常を同定した。			
医療技術名	重症呼吸器感染症のmultiplex PCRによる迅速病原体診断	取扱患者数	5人
当該医療技術の概要 呼吸不全を呈するような呼吸器感染症患者の原因微生物を、教室で開発したmultiplex PCRによって決定。			
医療技術名	バーチャルナビゲーションシステムを用いた経気管支鏡的肺生検	取扱患者数	40人
当該医療技術の概要 レナビゲーションシステム併用することで、より正確な肺内病変の位置確認を行い検査を施行			
医療技術名	気管支腔内超音波断層法を用いた胸腔内リンパ節生検	取扱患者数	14人
当該医療技術の概要 の気管支鏡検査に加え、超音波を用いて胸腔内リンパ節をリアルタイムに確認し検査を施行			
医療技術名	自己免疫性肺胞蛋白症に対するGM-CSF吸入療法	取扱患者数	1人
当該医療技術の概要 自己免疫性肺胞蛋白症の新規治療			

(注) 当該医療機関において高度の医療と判断するものが他にあれば、前年度の実績を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

4 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱患者数	疾患名	取扱患者数
・ベーチェット病	54人	・膿疱性乾癬	5人
・多発性硬化症	41人	・広範脊柱管狭窄症	1人
・重症筋無力症	75人	・原発性胆汁性肝硬変	44人
・全身性エリテマトーデス	230人	・重症急性膵炎	4人
・スモン	0人	・特発性大腿骨頭壊死症	59人
・再生不良性貧血	30人	・混合性結合組織病	50人
・サルコイドーシス	88人	・原発性免疫不全症候群	4人
・筋萎縮性側索硬化症	13人	・特発性間質性肺炎	24人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	215人	・網膜色素変性症	18人
・特発性血小板減少性紫斑病	63人	・プリオン病	1人
・結節性動脈周囲炎	40人	・肺動脈性肺高血圧症	6人
・潰瘍性大腸炎	136人	・神経線維腫症	31人
・大動脈炎症候群	36人	・亜急性硬化性全脳炎	0人
・ビュルガー病	10人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	3人
・天疱瘡	15人	・慢性血栓栓性肺高血圧症	10人
・脊髄小脳変性症	23人	・ライソゾーム病	3人
・クローン病	94人	・副腎白質ジストロフィー	1人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	4人	・家族性高コレステロール血症(ホモ接合体)	1人
・悪性関節リウマチ	32人	・脊髄性筋委縮症	0人
・パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、 大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病)	44人	・球脊髄性筋委縮症	5人
・アミロイドーシス	7人	・慢性炎症性脱髄性多発神経炎	6人
・後縦靭帯骨化症	42人	・肥大型心筋症	7人
・ハンチントン病	0人	・拘束型心筋症	1人
・モヤモヤ病(ウイルス動脈輪閉塞症)	57人	・ミトコンドリア病	4人
・ウェゲナー肉芽腫症	9人	・リンパ脈管筋腫症(LAM)	5人
・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	52人	・重症多形滲出性紅斑(急性期)	1人
・多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋 小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群)	12人	・黄色靭帯骨化症	3人
・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	4人	・間脳下垂体機能障害 (PRL分泌異常症、ゴナドトロピン分泌異常症、ADH分泌異常症、下垂体性TSH分泌異常症、クッシング病、先端巨大症、下垂体機能低下症)	51人

(注) 「取扱患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

5 健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法に先進医療から採り入れられた医療技術

施設基準等の種類	施設基準等の種類
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.
.	.

(注)「施設基準等の種類」欄には、業務報告を行う3年前の4月以降に、健康保険法の規定による療養に要する費用の額の算定方法(平成六年厚生省告示第五十四号)に先進医療(当該病院において提供していたものに限る。)から採り入れられた医療技術について記入すること。

6 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	① 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 ② 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	3種類の検討会を毎月開催
部 検 の 状 況	部検症例数 24例 / 部検率 9.09%

(様式11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額	補助元又は委託元
紫外線照射後の発癌機序におけるFEN1の役割について	中村 卓	歯科放射線室	3,500,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
灌流・拡散強調MRイメージング法の確立	角 美佐	歯科放射線室	1,400,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
FEN1欠損マウスの自己免疫疾患	木村 泰男	歯科放射線室	800,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
メタボリック症候群耳下腺	高木 幸則	歯科放射線室	1,500,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
顔面神経のDiffusion neurography	市川 陽子	歯科放射線室	1,200,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
DNA障害に起因する細胞死におけるERストレス経路の関与	佛坂 由可	歯科放射線室	1,500,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
拡散強調MRイメージングを応用した再生軟骨分化評価法	角 忠輝	歯科放射線室	1,500,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
細胞間情報交換におけるストレス応答マイクロRNAの役割	田代 茂樹	歯科放射線室	1,500,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
FEN1抑制による老化促進機序の解明	片山 郁夫	歯科放射線室	1,600,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
MRスペクトロスコピーと拡散強調イメージングを用いた腫瘍hypoxia診断法確立	榮田 智	歯科放射線室	1,600,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
ICタグを使った口内法IPの管理、および読み込み自動化の試み	山田 敏朗	歯科放射線室	1,200,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
頸動脈プラークの不安定性の診断と安定化の試み	永田 泉	脳神経外科	1,100,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
頸部頸動脈狭窄症のプラークにおけるIDOの役割と病態の解明	陶山 一彦	脳神経外科	1,200,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
血管原性脳浮腫の研究:血液脳関門の観点から	林 健太郎	脳神経外科	1,200,000円	補委 文部科学省科学研究費補助金
神経膠芽腫の薬剤耐性を誘導するマイクロRNAの探索および機能解析	鎌田健作	脳神経外科	950,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
基盤研究(C) 21591777光線力学療法を応用した胆管に対する新規治療法の開発	七島篤志	腫瘍外科	3,400,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
迅速大量増幅に基づく多能性幹細胞利用による画期的な硬組織再生治療の臨床展開	池田 毅	虫歯治療室	700,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
生理活性ペプチドの精製・分離及びその骨再生に及ぼす影響に関する分析	山田志津香	虫歯治療室	900,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
歯髄、根尖性歯周組織疾患に対するヒトiPS細胞を使った再生療法の開発	林 善彦	虫歯治療室	3,800,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
生理活性物質の細胞内移行及び細胞・核内分布動態のナノテクイメージング解析	林 善彦	虫歯治療室	1,700,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
緩徐発症1型糖尿病における発症・進展予知法の開発と進展阻止への応用	川崎英二	生活習慣病予防診療部	800,000円	補委 独立行政法人 日本学術振興会
劇症1型糖尿病の診断マーカー同定と診断基準確立に関する研究	川崎英二	生活習慣病予防診療部	500,000円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金
糖尿病予防のための戦略研究課題3(J-DOIT3)	川崎英二	生活習慣病予防診療部	2,500,000円	補委 厚生労働省 科学研究費補助金

計 23

非侵襲QOL医療診断技術及びそれらを活用した遠隔医療システムの開発	川崎英二	生活習慣病予防診療部	18,176,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
自己肝細胞バンクによる肝移植後の自己肝復元の試み	江口 晋	移植・消化器外科	650,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
新しいチーム医療体制確立のためのメディカルスタッフの現状と連携に関する包括的調査研究	兼松 隆之	移植・消化器外科	400,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
門脈血行異常症に関する調査研究	兼松 隆之	移植・消化器外科	800,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
肝細胞と幹細胞より構成される可移植性自己再生型肝組織の開発	兼松 隆之	移植・消化器外科	1,200,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
血液製剤によるHIV/HCV重複感染患者に対する肝移植のための組織構築	兼松 隆之	移植・消化器外科	42,100,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
HIV・HCV重複感染血友病に対するターミナルケア法の開発とデータベース構築による疫学的解析に関する研究	兼松 隆之	移植・消化器外科	2,000,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
テーラーメイド医療への展開を視野に入れたマウス癌性腹膜炎モデルの開発	金高 賢悟	移植・消化器外科	1,092,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
細胞シート工学を利用した膵島細胞移植	大野 慎一郎	移植・消化器外科	570,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
咀嚼・嚥下機能の発達と障害の機序解明と制御する神経回路の可視化に向けた統合的研究	吉田教明	矯正歯科学	4,600,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
アポトーシス阻害剤による歯根吸収の抑制効果の検討	佛坂斉社	矯正歯科学	1,000,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
破骨細胞形成制御に関わるSHIPの解析	古賀義之	矯正歯科学	1,400,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
破骨細胞形成制御に関わるSHIPの解析	吉松昌子	矯正歯科学	900,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
低温スパクティング法を利用した金属アレルギー患者用矯正材料の開発	中尾紀子	矯正歯科学	900,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
多血小板血漿(PRP)による矯正学的歯の移動促進への試みとその分子生物学的解析	藤村裕治	矯正歯科学	1,800,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
不正咬合モデルマウスを用いた顎口腔領域における形態変化と機能発達の関連性の解明	松尾恭子	矯正歯科学	1,500,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
ビスフォスフォネートによる矯正学的歯の移動を妨げない歯根吸収抑制効果の検討	森田幸子	矯正歯科学	570,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
ノックインマウス前立腺癌モデルを用いたスタチンの前立腺癌化学予防に関する研究	酒井英樹	泌尿器科	700,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
前立腺癌におけるFESの臨床病理学的意義の網羅的検討	宮田康好	泌尿器科	800,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
血液製剤によるHIV/HCV重複感染患者に対する肝移植のための組織構築	酒井英樹	泌尿器科	500,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
非侵襲センシング技術を使った人に優しい予防・在宅医療システム・排尿管理システムの開発	酒井英樹	泌尿器科	600,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
細胞老化および関連病態における虚血心保護戦略	澄川耕二	麻酔科	1,500,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
ストレス誘導性コンディショニングの探索:高炭酸ガス血症の効果	原哲也	麻酔科	1,500,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
非アルコール性脂肪肝炎に対する麻酔薬の肝虚血保護法の検討:糖尿病薬との相互作用	趙成三	麻酔科	1,300,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金

腎虚血再灌流障害に対する水素の腎保護効果とその分子生物学的機序の解明	三好宏	麻酔科	2,200,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
蘇生後症候群におけるRho-kinaseの役割解明	吉富修	麻酔科	1,000,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
オピオイドおよびカンナビノイドと二量体化受容体の相互作用の分子機構の解明	北條美能留	麻酔科	1,500,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
敗血症における微小循環の病態解明:腸管血流と舌下血流の関連性	関野元裕	麻酔科	2,000,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
気道過敏性に対する麻酔薬の作用解析—強制オシレーション法を用いて	西岡健治	麻酔科	2,500,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
グルタレドキシンの酸化還元制御と心筋細胞における抗アポトーシス効果の解析	稲富千亜紀	麻酔科	1,400,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
強心薬による薬理的ポストコンディショニング法の開発と分子機序の解明	東島潮	麻酔科	900,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
レミフェンタニル急性耐性形成の分子メカニズム解析	高田正史	麻酔科	1,000,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
心筋の虚血再灌流障害における強心薬の効果的な投与開始のタイミングと機序の解明	柴田伊津子	麻酔科	900,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
μ - δ オピオイド受容体複合体を介したレミフェンタニルによる鎮痛メカニズムの解明	村田寛明	麻酔科	900,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
糖尿病ラットでの薬理的ポストコンディショニング法の開発と分子機序の解明	一ノ宮大雅	麻酔科	1,000,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
肝虚血再灌流障害に対する薬理的ポストコンのメカニズムとミトコンドリア機能の関与	戸坂玲子	麻酔科	1,130,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
周術期使用薬剤と心筋プレコンディショニングの相互作用に関する検討	松本周平	麻酔科	1,130,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
アポトーシス細胞の食食除去に着目した肺気腫の新しい治療戦略	森本浩之輔	熱研内科	650,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
ベトナムにおける小児肺炎発症の社会環境的リスク因子の量的・質的探求	阿部朋子	熱研内科	1,430,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
ベトナム中部都市のコミュニティー内におけるRSV性呼吸器感染症の伝搬経路の解明	鈴木基	熱研内科	1,638,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
北タイHIVコホートにおける多剤併用療法の薬剤変更とそのリスク因子についての研究	土屋菜歩	熱研内科	2,340,000円	補委	文部科学省科学研究費補助金
HIV感染病態に関わる宿主因子および免疫応答の解明	有吉紅也	熱研内科	4,600,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
血液製剤によるHIV/HCV重複感染患者に対する肝移植のための組織構築	有吉紅也	熱研内科	500,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
レミフェンタニル急性耐性形成の分子メカニズム解析	高田正史	手術部	1,000,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
μ - δ オピオイド受容体複合体を介したレミフェンタニルによる鎮痛メカニズムの解明	村田寛明	手術部	1,200,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
間葉系幹細胞と発生学を考慮した頭蓋顔面再生	平野明喜	形成外科	17,420,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
国際放射線障害治療拠点形成に向けて	秋田定伯	形成外科	18,720,000円	補委	日本学術振興会科学研究費補助金
HIV関連Lipodystrophyの克服に向けて	秋田定伯	形成外科	15,950,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金
献血推進のための効果的な広報戦略等の開発に関する研究	秋田定伯	形成外科	1,000,000円	補委	厚生労働省科学研究費補助金

難治性血管腫・血管奇形についての調査研究	秋田定伯	形成外科	700,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
HIV/HCV重複感染血勇秒患者の長期療養に関する患者参加型研究(指定)	秋田定伯	形成外科	5,000,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
水チャンネル・アクアポリンの血管新生眼疾患への関与	北岡 隆	眼科	1,170,000円	補委	日本学術振興会 科学研究費補助金
弾性線維性仮性黄色腫診断基準作成	北岡 隆	眼科	1,000,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究	隈上 武志	眼科	1,200,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
血管安定化因子制御による糖尿病黄斑浮腫の治療法開発	鈴間 潔	眼科	1,430,000円	補委	日本学術振興会 科学研究費補助金
新しい角膜傷害診断機の開発	上松聖典	眼科	2,900,000円	補委	日本学術振興会 科学研究費補助金
弾性線維性仮性黄色腫診断基準作成	築城英子	眼科	200,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
精神疾患患者に対する早期介入とその普及啓発に関する研究	小澤寛樹	精神神経科	1,500,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
精神病初回発症例の疫学研究および早期支援・早期治療法の開発と効果確認に関する臨床研究	今村 明	精神神経科	500,000円	補委	厚生労働省 科学研究費補助金
ソス症候群のスクリーニング・診断システムの開発と実用化	黒滝直弘	精神神経科	1,250,000円	補	厚生労働省 科学研究費補助金
次世代型超高速センサーによる精神疾患の希少異変仮説へのアプローチ	黒滝直弘	精神神経科	1,600,000円	補委	日本学術振興会 科学研究費補助金

計 84

- (注) 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

高度の医療技術の開発及び評価の実績

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Neurol Med Chir (Tokyo)	Clinical features of unilateral moyamoya disease.	Hayashi K	脳神経外科
Neurol Med Chir (Tokyo)	Recurrence of subarachnoid hemorrhage due to the rupture of cerebral aneurysms in a patient with Sjogren's syndrome.	Hayashi K	脳神経外科
Neurol Med Chir(Tokyo)	Malignant Transformation of Graniopharyngioma Associated With Moyamoya Syndrome.	Ujifuku K	脳神経外科
Cancer Lett	miR-195, miR-455-3p and miR-10a(*) are implicated in acquired temozolomide resistance in glioblastoma multiforme cells.	Ujifuku K	脳神経外科
Neurol Med Chir (Tokyo)	Fusiform aneurysm associated with fenestration of the posterior communicating artery.	Baba S	脳神経外科
Anticancer research	Analysis of apoptotic effects induced by photodynamic therapy in a human biliary cancer cell line.	Takashi N	腫瘍外科
World J Gastroenterol	A case of intrahepatic clear cell cholangiocarcinoma.	Toriyama E	病理部
Endocr J	Emergence of anti-islet autoantibodies in Japanese patients with type 1 diabetes	Horie I	生活習慣病予防診療部
Endocr J	Trajectories of anti-islet autoantibodies before development of type 1 diabetes in interferon-treated hepatitis C patients. Case reports and a literature review	Nakamura K	生活習慣病予防診療部
Mod Rheumatol	Successful treatment of chronic lupus myocarditis with prednisolone and mizoribine	Akazawa S	生活習慣病予防診療部
Clin Immunol	Differences in the humoral autoreactivity to zinc transporter 8 between childhood- and adult-onset type 1 diabetes in Japanese patients	Kawasaki E	生活習慣病予防診療部
Calcified Tissue Int	IL-18 inhibits TNF- α -induced osteoclastogenesis possibly via a T cell-independent mechanism in synergy with IL-12 in vivo.	Morita Y	矯正歯科
Am J Orthod Dentofac	Repair of root resorption 2 to 16 weeks after the application of continuous forces on maxillary first molars in rats: a 2- and 3-dimensional quantitative evaluation.	Gonzales C	矯正歯科
Immunol Lett	IFN- γ directly inhibits TNF- α -induced osteoclastogenesis in vitro and in vivo and induces apoptosis mediated by Fas/Fas ligand interactions.	Kohara H	矯正歯科
Cancer Epidemiol	Green tea polyphenol suppresses tumor invasion and angiogenesis in N-butyl-(4-hydroxybutyl) nitrosamine-induced bladder cancer.	Sagara Y	泌尿器科
Oncology Letters	Expression of matrix metalloproteinase-10 in non-metastatic prostate cancer: correlation with an imbalance in cell proliferation and apoptosis.	Maruta S	泌尿器科
J Cancer Res Clin Oncol	Expression of X-linked inhibitor of apoptosis protein in human prostate cancer specimens with and without reo-adjuvant hormonal therapy.	Watanabe S	泌尿器科
J Clin Oncol	Multicenter phase II trial of S-I in patients with cytokine-refractory metastatic renal cell carcinoma.	Naito S	泌尿器科
Front Biosci	The c-Fes protein tyrosine kinase as a potential anti-angiogenic target in cancer.	Kanda S	泌尿器科

Anticancer Res	Clinical significance and predictive value of prostaglandin E2 receptor (EP) 1-4 in patients with renal cell carcinoma.	Ohba K	泌尿器科
J Anesth	Postischemic infusion of sivelestat sodium hydrate, a selective neutrophil elastase inhibitor, protects against myocardial stunning in swine.	Akiyama D	麻酔科
Anaesthesia	A comparison of the effect on QT interval between thiamylal and propofol during anaesthetic induction.	Higashijima U	麻酔科
J Anesth	Direct effect of mild hypothermia on the coronary vasodilation induced by an ATP-sensitive K channel opener, a nitric oxide donor and isoflurane in isolated rat hearts.	Kosaka R	麻酔科
J Cardiovasc Pharmacol Ther	Roles of Cyclooxygenase 2 in Sevoflurane- and Olprinone-Induced Early Phase of Preconditioning and Postconditioning Against Myocardial Infarction in Rat Hearts.	Kosaka S	麻酔科
Anesthesiology	S(+)-ketamine suppresses desensitization of γ -aminobutyric acid type B receptor-mediated signaling by inhibition of the interaction of γ -aminobutyric acid type B receptors with G protein-coupled receptor kinase 4 or 5.	Andou Y	麻酔科
Biochem Biophys Res Commun.	Monocyte chemoattractant protein-1/CC chemokine ligand 2 enhances apoptotic cell removal by macrophages through Rac1 activation.	Tanaka T	熱研内科
Pediatr. Infect. Dis. J	Association between nasopharyngeal load of <i>Streptococcus pneumoniae</i> , viral coinfection, and radiologically confirmed pneumonia in Vietnamese children.	Vu HT	熱研内科
J Med Genet	Adult-onset hereditary pulmonary alveolar proteinosis caused by a single-base deletion in CSF2RB.	Tanaka T	熱研内科
J Anesth	An artery other than the carotid artery immediately posterior to the internal jugular vein detected by ultrasound.	Murata H	手術部
J Anesth	Anesthetic management of a patient undergoing liver transplantation who had previous coronary artery bypass grafting using an in situ right gastroepiploic artery.	Murata H	手術部
J Craniofac Surg	Linear-type orbital floor fracture with or without muscle involvement.	Yano H	形成外科
Wound Repair Regen	Basic fibroblast growth factor is beneficial for post-operative color uniformity in split-thickness skin grafting.	Akita S	形成外科
Health Physics	Mesenchymal stem cell therapy for cutaneous radiation syndrome.	Akita S	形成外科
J Rheumatol	HLA-DRB1 alleles and rheumatoid arthritis-related pulmonary fibrosis.	Migita K	第一内科
Endocr J	A long-term follow-up of serum myeloperoxidase antineutrophil cytoplasmic antibodies (MPO-ANCA) in patients with Graves disease treated with propylthiouracil.	Ishii R	第一内科
Endocr J	First Japanese Patient Treated with Parathyroid Hormone Peptide Immunization for Refractory Hypercalcemia Caused by Metastatic Parathyroid Carcinoma.	Horie I	第一内科
Biomarkers	Leptin to high-molecular-weight adiponectin ratio is independently correlated with carotid intima-media thickness in men, but not in women.	Takamura N	第一内科
Clin Exp Rheumatol	Serum levels of BAFF for assessing the disease activity of Takayasu arteritis.	Nishino Y	第一内科

Rheumatol Int	Scrum amyloid A is a useful marker to evaluate the disease activity of Takayasu's arteritis.	Koga T	第一内科
J Clin Endocrinol Metab	Autoantibodies to insulin, insulinoma-associated antigen-2, and zinc transporter 8 improve the prediction of early insulin requirement in adult-onset autoimmune diabetes.	Kawasaki E	第一内科
Clin Exp Rheumatol	Successful treatment with tocilizumab in a patient with refractory adult-onset Still's disease (AOSD).	Yoshimura M	第一内科
Intern Med	Type B insulin resistance complicated with systemic lupus erythematosus.	Kawashiri S	第一内科
Acta Med Nagasaki	A single-nucleotide polymorphism of PARK2 affects the phenotype in sporadic parkinson disease.	Sakai M	第一内科
Clin Neurophysiol	Correlation of bite force with excitation-contraction coupling time of the masseter in myasthenia gravis.	Tsuda E	第一内科
Rheumatol Int	Macrophagic myofascitis associated with rheumatoid arthritis.	Migita K	第一内科
Clin Endocrinol	Metabolic cardiovascular disease risk factors and their clustering in subclinical hypothyroidism.	Ashizawa K	第一内科
Acta Neurol Scand	Anti-cyclic citrullinated peptide antibody (anti-CCP antibody) is present in the sera of patients with dementia of Alzheimer's type in Asian.	Satoh K	第一内科
Rheumatol Int	A case of primary Sjögren's syndrome complicated with inflammatory myopathy and interstitial lung disease	Koga T	第一内科
Rheumatol Int	A fatal case of acute exacerbation of interstitial lung disease in a patient with rheumatoid arthritis during treatment with tocilizumab	Kawashiri S	第一内科
Ann Thorac Surg	Thymoma with Lambert-Eaton myasthenic syndrome.	Morimoto M	第一内科
Rheumatology	A single centre retrospective analysis of AECG classification criteria for primary Sjögren's syndrome based on 112 minor salivary gland biopsies in a Japanese population	Nakamura H	第一内科
BMC Musculoskelet Disord	Anti-centromere antibody-seropositive Sjögren's syndrome differs from conventional subgroup in clinical and pathological study	Nakamura H	第一内科
Ann Rheum Dis	Salivary gland ultrasonography: can it be an alternative to sialography as an imaging modality for Sjögren's syndrome?.	Takagi Y	第一内科
Rheumatol Int	Renal thrombotic microangiopathies/thrombotic thrombocytopenic purpura in a patient with primary Sjögren's syndrome complicated with IgM monoclonal gammopathy of undetermined significance	Koga T	第一内科
Rheumatology	Regulation of disease susceptibility and mononuclear cell infiltration into the labial salivary glands of Sjögren's syndrome by monocyte chemoattractant protein-1	Iwamoto N	第一内科
Scand J Rheumatol	Contribution of anti-CCP antibodies, proximal interphalangeal joint involvement, HLA-DRB1 shared epitope and PADI4 as risk factors for the development of rheumatoid arthritis in palindromic rheumatism	Tamai M	第一内科
histologic and MRI study	Rheumatoid vasculitis of crural muscles confirmed by muscle biopsy in the absence of inflammatory myopathy: histologic and MRI study	Nakamura H	第一内科

Biomarkers	White blood cell count and cardiovascular biomarkers of atherosclerosis.	Sekitani Y	第一内科
Transplant Proc	Macrophage-dominant sialadenitis in HTLV-1-associated myelopathy post living-donor liver transplantation.	Nakamura H	第一内科
Endocr J	Putative IgG4-related pituitary disease with hypopituitarism and/or diabetes insipidus accompanied with elevated serum levels of IgG4.	Haraguchi A	第一内科
Lancet Neurol	Japan SBMA Interventional Trial for TAP-144-SR (JASMITT) study group: Efficacy and safety of leuprorelin in patients with spinal and bulbar muscular atrophy (JASMITT study): a multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled trial.	Katsuno M	第一内科
Joint Bone Spine	Decrement of serum cartilage oligomeric matrix protein (COMP) in rheumatoid arthritis (RA) patients achieving remission after 6 months of etanercept treatment: comparison with CRP, IgM-RF, MMP-3 and anti-CCP Ab.	Kawashiri S	第一内科
Joint Bone Spine	Efficacy and safety of mizoribine by one single dose administration for patients with rheumatoid arthritis.	Ichinose K	第一内科
Ann Rheum Dis	Association of human T lymphotropic virus type I with Sjögren syndrome.	Hida A	第一内科
Rheumatol Int	Monitoring of therapeutic efficacy in a patient with RS,PE syndrome by serologic variables and radiographic methods.	Kawashiri S	第一内科
Rheumatol Int	Isoniazid-triggered pure red cell aplasia in systemic lupus erythematosus complicated with myasthenia gravis	Nakamura H	第一内科
Endocrinology	Neutral Antibodies to the TSH Receptor Are Present in Graves' Disease and Regulate Selective Signaling Cascades	Morshed S	第一内科
Endocr J	Trajectories of anti-islet autoantibodies before development of type 1 diabetes in interferon-treated hepatitis C patients.	Nakamura K	第一内科
Rheumatol Int	Clinical, serologic and magnetic resonance imaging of 3 cases of inflammatory myopathy with abundant macrophages in the Japanese population	Hara S	第一内科
Antimicrob Agents Chemother	S-021812 Clinical Study Group. Efficacy and safety of intravenous peramivir for treatment of seasonal influenza virus infection	Kohno S	第二内科
Clin Infect Dis	Posaconazole for chronic pulmonary aspergillosis: The next strategy against the threat of azole-resistant <i>Aspergillus</i> infection	Kohno S	第二内科
J Infecton	Intravenous micafungin versus voriconazole for chronic pulmonary aspergillosis	Kohno S	第二内科
Critical Care	Evaluation of pathogen detection from clinical samples by real-time PCR using a sepsis pathogen DNA detection kit	Yanagihara K	第二内科
Tohoku J Exp Med	Genetic diagnosis of community-acquired MRSA: a multiplex real-time PCR method for Staphylococcal cassette chromosome mec typing and detecting toxin genes	Motoshima M	第二内科
Eur J Pharmacol	Azithromycin inhibits nontypable <i>Haemophilus influenzae</i> -induced MUC5AC expression and secretion via inhibition of activator protein-1 in human	Araki N	第二内科
Microb Pathog	Polymorphisms in the <i>Pseudomonas aeruginosa</i> type III secretion protein, PerV - implications for anti-PerV immunotherapy	Lynch S	第二内科

Journal of Travel Medicine	Invasive pneumococcal disease in a traveler who returned from Philippine: a case report and in vivo study of the isolate	Morinaga Y	第二内科
Intern Med	Importance of controlling drug-resistant <i>Pseudomonas aeruginosa</i> infection: experience from lung transplantation in a cystic fibrosis case	Yamamoto Y	第二内科
Curr Opin Infect Dis	Chronic aspergillus infections of the respiratory tract: diagnosis, management and antifungal resistance	Izumikawa K	第二内科
Intern Med	Diffuse alveolar hemorrhage following itraconazole injection.	Izumikawa K	第二内科
Intern Med	A case of intravascular large B-cell lymphoma (IVLBCL) with no abnormal findings on chest computed tomography diagnosed by random transbronchial lung biopsy	Kaku N	第二内科
FEMS Yeast Res	Role of the Slt2 mitogen-activated protein kinase pathway in cell wall integrity and virulence in <i>Candida glabrata</i> .	Miyazaki T	第二内科
Antimicrob Agents Chemother	Roles of calcineurin and Crz1 in antifungal susceptibility and virulence of <i>Candida glabrata</i> .	Miyazaki T	第二内科
Mycopathologia	Skn7p is required for oxidative stress response and virulence in <i>Candida glabrata</i> .	Saijo T	第二内科
Med Mycol	Anti-Candida-biofilm activity of micafungin is attenuated by voriconazole but restored by pharmacological inhibition of Hsp90-related stress responses	Kaneko Y	第二内科
Antimicrob Agents Chemother	Efficacy of clarithromycin against experimentally induced pneumonia caused by clarithromycin-resistant <i>Haemophilus influenzae</i> in mice.	Nakamura S	第二内科
Resp Res	<i>Legionella pneumophila</i> induces cathepsin B-dependent necrotic cell death with releasing high mobility group box1 in macrophages	Morinaga Y	第二内科
Exp Lung Res	In vivo efficacy of sivelestat in combination with pazufloxacin against <i>Legionella</i> pneumonia.	Morinaga Y	第二内科
Jpn J Infect Dis	Micafungin alters the expression of genes related to cell wall integrity in <i>Candida albicans</i> biofilms	Kaneko Y	第二内科
Med Sci Monitor	<i>Aspergillus fumigatus</i> synergistically enhances mite-induced allergic airway inflammation	Fukushima C	第二内科
Clin Exp Allergy	<i>Aspergillus fumigates</i> Regulates Mite Allergen-pulsed Dendritic Cells in the Development of Asthma	Fukahori S	第二内科
Chinese Med J	Body mass index positively correlated with forced expiratory volume in 1 second / forced vital capacity in population with relatively low prevalence of obesity	Fukahori S	第二内科
J Thorac Oncol	Pharmacokinetics of gefitinib predicts antitumor activity for advanced non-small cell lung cancer	Nakamura Y	第二内科
Lung Cancer	Interstitial pneumonia probably associated with sorafenib treatment	Ide S	第二内科
Cancer Manag Res	Efficacy and safety of amrubicin hydrochloride for the treatment of relapsed small cell lung cancer	Ogawara D	第二内科

Virchows Arch	Localization of HSP47 mRNA in murine bleomycin-induced pulmonary fibrosis	Kakugawa T	第二内科
Tohoku J Exp Med	Low expression of T-cell co-stimulatory molecules in bone marrow-derived dendritic cells in a mouse model of chronic respiratory infection with <i>Pseudomonas aeruginosa</i>	Mukae H	第二内科
Respir Med	HSP47 in lung fibroblasts is a predictor of survival in fibrotic nonspecific interstitial pneumonia	Amenomori M	第二内科
Respiration	Dyspnea with a Slow-Growing Mass in the Breast	Amenomori M	第二内科
Inter Med	Drug-induced Eosinophilic Pneumonia with Pulmonary Alveolar Hemorrhage Caused by Benzbromarone	Hara A	第二内科
Intern Med	Primary ciliary dyskinesia that responded to long-term, low-dose clarithromycin	Yoshioka D	第二内科
Intern Med	Sarcoidosis in a patient with systemic sclerosis and primary biliary cirrhosis	Sakamoto N	第二内科
Respiration	Differences in Response to Pulmonary Rehabilitation in Idiopathic Pulmonary Fibrosis and Chronic Obstructive Pulmonary Disease	Kozu R	第二内科
Respirology	Peak power estimated from 6-minute walk distance in Asian patients with idiopathic pulmonary fibrosis and chronic obstructive pulmonary disease	Kozu R	第二内科
Chest	1. Two Cases With Pulmonary Mucosa-Associated Lymphoid Tissue Lymphoma Successfully Treated With Clarithromycin.	Ishimatsu Y	第二内科
Intern Med	Elevated serum levels of lysozyme in desquamative interstitial pneumonia	Ishii H	第二内科
Exp Lung Res	Differential effects of human neutrophil peptide-1 on growth factor and interleukin-8 production by human lung fibroblasts and epithelial cell	Amenomori M	第二内科
Intern Med	Membranous nephropathy complicating nasopharyngeal carcinoma.	Uramatsu T	第二内科
Intern Med	Two patients who developed leptospirosis-associated acute renal failure within the same season.	Yamashita H	第二内科
Intern Med	Diffuse liver metastasis of small cell lung cancer causing marked hepatomegaly and fulminant hepatic failure	Miyaaki H	第二内科
Intern Med	Membranous nephropathy and Kimura's disease manifesting a hip mass. A case report with literature review	Obata Y	第二内科
Clin Exp Nephrol	A case of reversible posterior leukoencephalopathy syndrome in a patient on peritoneal dialysis.	Kitamura M	第二内科
Psychiatry Clin Neurosci	Could subclinical hypothyroidism cause periodic catatonia with delusional misidentification syndrome?	Nishihara K	精神神経科
Twin Research and Human Genetics	Failure to confirm CNVs as aetiological significance in twin pairs discordant for schizophrenia	Shinji O	精神神経科

Cornea	Influence of alkyl chain length of benzalkonium chloride on acute corneal epithelial toxicity	Uematsu M	眼科
Retina	Transcorneal Three-port Vitrectomy Without Conjunctival Incision	Matsumoto M	眼科
J Ocul Pharmacol Ther	Injection Site and Pharmacokinetics after Intravitreal Injection of Immunoglobulin G.	Miura Y	眼科

計 117

(注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断されるものを100件以上記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 河野 茂		
管理担当者氏名	放射線部長 上谷 雅孝	薬剤部長 佐々木 均	
	総務課長 大西 文昭	医事課長 坂井光太郎	

		保管場所	管理方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		各診療科	病院日誌は総務課、処方せんは薬剤部、エックス線写真は放射線部、その他は各診療科で保存
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	医事課	
	高度の医療の研修の実績	総務課	
	閲覧実績	総務課、医事課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医事課 薬剤部		
第規 一則 号第 一に 掲条 げの る十 一 制第 一 確 保各 号 状 況 及び 第九 条の 二 十三 第 一 項	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療支援課	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療支援課	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療支援課	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療支援課	
	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	医療支援課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	医療支援課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	医療支援課	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第一条の十一第一項各号及び第九条の二十三第一項第一号に掲げる体制の確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御教育センター、総務課
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御教育センター、総務課
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御教育センター、総務課
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御教育センター
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME機器センター
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME機器センター
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME機器センター		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME機器センター		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	丸野 和年
閲覧担当者氏名	大西 文昭
閲覧の求めに応じる場所	総務課

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 件
	歯科医師	延 件
	国	延 件
	地方公共団体	延 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	82.7%	算定期間	平成22年 4月 1日～平成23年 3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数		14,489人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		15,325人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		1,816人
	D：初診の患者の数		22,925人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 1 条の 1 1 第 1 項各号及び第 9 条の 2 3 第 1 項第 1 号に掲げる体制の確保の状況

① 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容：<ul style="list-style-type: none">○医療安全管理に関する基本的考え方○医療事故防止委員会及びその他の組織に関する基本的事項○医療安全管理のための職員研修に関する基本方針○事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針○医療事故発生時の対応に関する基本方針○医療従事者と患者との間の情報の共有に関する基本方針○患者等からの相談への対応に関する基本方針○その他医療安全の推進のために必要な基本方針	
② 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 3 6 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容：<ul style="list-style-type: none">○医療事故防止委員会 (月 1 回開催) <ul style="list-style-type: none">・ 院内インシデント・アクシデント報告等情報収集・ 医療事故防止のための具体的対策等の検討及び推進・ 医療事故防止のための教育及び研修等の決定○安全管理部会 (月 1 回開催) <ul style="list-style-type: none">・ 安全管理に関する事項の報告○リスクマネージャー会議・インシデント・アクシデントレポートの分析の報告 (月 1 回開催)	
③ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 7 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容：別紙のとおり	
④ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有・無)・ その他の改善のための方策の主な内容：別紙のとおり	
⑤ 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
⑥ 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (名) ・ 無
⑦ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有・無
<ul style="list-style-type: none">・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (1 3) 名・ 活動の主な内容：<ul style="list-style-type: none">○医療事故防止委員会の運営支援, ○インシデントレポートの分析, ○リスクマネージャーとの連絡調整, ○安全管理に関する教育・研修, ○安全管理に関する情報の収集, ○事故等に関する確認と指導	

⑧ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有・無
--------------------------------------	-----

(様式第 13-2)

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：1) 病院感染対策に関する基本的な考え方 2) 院内感染対策委員会等の設置 3) 職員研修 a) 目的 b) 対象と頻度 c) 参加記録の方法と参加率向上策 4) 病院感染への対応 a) 「感染情報レポート」と発生状況の報告 b) 異常発生時の対応 5) 感染対策マニュアル 6) 患者への指針についての情報提供と説明 7) その他の病院における院内感染対策の推進方針</p>	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 11 回
<p>・ 活動の主な内容：8月を除く毎月、病院長他各部門の責任者をメンバーとして開催している。院内感染の発生状況の報告(薬剤耐性菌(<i>Acinetobacter</i>を含む)の検出状況、手指衛生の実施状況、抗菌薬の使用状況、針刺しの発生状況など)、院内感染の発生状況の解析結果と対応策、マニュアル・感染防止に関連した運用方法の改訂、公開院内ラウンド報告と開催案内、従業員への研修会の開催と内容・参加状況などについて報告・討議を行っている。</p>	
③ 従業員に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 3 回
<p>・ 研修の主な内容：全職種を対象に年3回(各内容をそれぞれ2~3回と複数回開催するため、合計8-9回)開催し、研修者については総務課において記録し参加状況を把握し、参加が少ない部署については感染対策委員会や診療科長等会議で報告し参加率向上を図っている。 研修内容は1回は外部講師による院内感染についての講義(ビデオ撮影し、参加できなかった職員にはビデオ講習を実施)、2回は当院における感染対策指針やマニュアルの周知、問題となっている感染症や感染防止策についての講習を行っている。</p>	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<p>・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： 当院では感染対策の専門部署として感染制御教育センターを設置して、感染対策に積極的に取り組んでいる。 検査部からは平日は毎日微生物の検出状況(耐性菌・無菌検体からの微生物検出状況、迅速微生物検査・遺伝子検査の検査結果)がICTのコアとなる感染制御教育センターの朝の会議に報告され、その報告を元に毎日関連部署の院内ラウンドを行っている。また、薬剤部からは抗菌薬の使用状況が毎週まとめられて同会議に報告され、これをもとに抗菌薬の適正使用についての調査と、不適正使用例に対する指導を行っている。このほか看護部、診療科、総務課などから院内感染に関連した情報が迅速に報告され、これに基づいて院内感染防止策を策定し改善指導を行っている。また、院内感染の発生状況や行政からの感染症流行状況についても院内への周知を計っている。</p>	

(様式第 13-2)

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 1回
<ul style="list-style-type: none">研修の主な内容： 麻薬運用マニュアルについて	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">手順書の作成 (有・無)業務の主な内容： 病棟救急カート薬剤の定期的な数量および使用期限の確認。 医薬品の採用・購入について薬事審議会での審議、採用薬の定期的なチェック。 ハイリスク薬について薬剤部・病棟などで管理手順を作り、チェックリストによる定期的なチェック。	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none">医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無)その他の改善のための方策の主な内容： 抗悪性腫瘍薬の定数配置の禁止。 一般病棟におけるワンショット可能な高濃度カリウム注射剤の定数配置の禁止。 麻薬運用マニュアルの作成と周知。 医科病棟の入院患者に対する、薬剤師による持参薬確認。	

(様式第 13-2)

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有・無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 25 回
・ 研修の主な内容：閉鎖式保育器、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動器、人工心肺装置及び補助循環装置、診療用放射線照射装置、診療用高エネルギー放射線発生装置、輸液・シリンジポンプ、生体情報モニタに対する基本操作、トラブルシューティングなどの研修	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
・ 計画の策定 (有・無) ・ 保守点検の主な内容：各機器メーカー推奨の期間または、動作時間毎に性能・機能点検、消耗部品の交換、調整を実施している。	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容：日本医療機能評価機構医療事故情報収集等事業、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、日本臨床工学技士会などから関連情報を収集し、イントラネット掲示板、ME機器センターHP、メーリングリストなどを活用し院内職員への周知を実施している。	